

環境 ISO の現況
(平成 28 年度版)

城南衛生管理組合

目 次

1. 当組合の I S O 活動	1
2. 基本理念・基本方針	3
3. エネルギーの使用及び環境負荷（平成 2 8 年度）	4
4. 事業活動に関する環境配慮の取組状況（平成 2 8 年度）	6
5. 目的・目標の達成状況（平成 2 8 年度）	3 0
6. その他	3 2

1. 当組合のISO活動

当組合は、平成12年から「ISO14001」活動に取り組み、本庁サイト（本庁管理棟・クリーンピア沢・ごみ中継場）では、平成13年7月に「ISO14001」を認証取得、電気使用量や灯油及びOA用紙使用量の削減等により、環境負荷の低減に大いに貢献することができました。平成22年7月からは、環境マネジメントシステムによる活動の有効性を高め、より成熟した環境システムを目指すこととし、既存の外部認証システムよりもさらに厳しい基準設定と自己責任に基づく行動により、さらなる効果を引き出す「適合自主宣言」へと移行しました。この「適合自主宣言」は、自らの責任のもとに行うため、自力による適合維持への信頼性が問われることとなりますが、確実な内部環境監査体制と外部審査体制の連携により、ISO14001規格に適合していることを自ら実証することでその信頼性を確保しています。また、平成24年4月1日からは当組合の折居清掃工場、グリーンヒル三郷山、奥山リユースセンター（現リサイクルセンター長谷山）、クリーン21長谷山、エコ・ポート長谷山の5つの工場がISO14001適合自主宣言を行いました。

自分たちのシステムがISO14001規格に適合し、本当に使いやすいシステムになっているかという有効性を常に追求するとともに、当組合で行うすべての組織活動から生じる環境影響を減らすことができるよう、継続的改善に取り組んでいます。

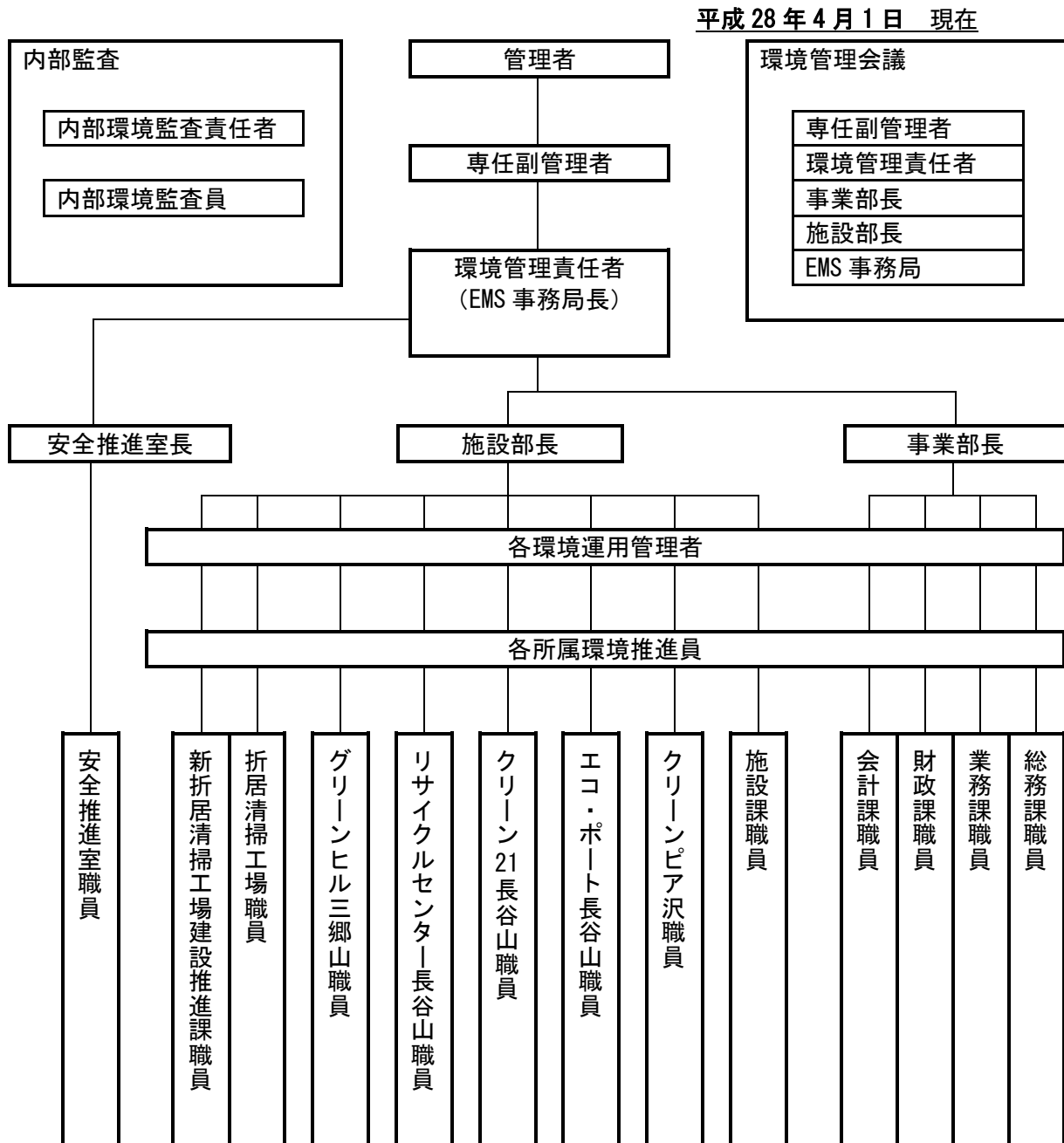
適用サイト

本庁サイト		クリーンピア沢サイト
安全推進室	業務課	クリーンピア沢
総務課	議会事務局	ごみ中継場サイト
財政課	施設課	施設課
会計課		
折居清掃工場サイト	クリーン21長谷山サイト	グリーンヒル三郷山サイト
折居清掃工場	クリーン21長谷山	グリーンヒル三郷山
新折居清掃工場建設推進課		
リサイクルセンター長谷山サイト	エコ・ポート長谷山サイト	
リサイクルセンター長谷山	エコ・ポート長谷山	

環境管理推進体制

環境管理推進体制は、環境マネジメントシステムを効果的に実施及び運用するため、管理者、専任副管理者、事業部長、施設部長、環境管理責任者(EMS事務局)及び環境管理会議で構成します。

また、実行部門にあつては、各部長、各環境運用管理者とこれを補佐する各環境推進員で構成します。



※ごみ中継場サイトにかかる推進は、施設課の担当とする。

※議会事務局は総務課に含む。

2. 基本理念・基本方針

○基本理念

城南衛生管理組合（以下「組合」という。）は、宇治市、城陽市、八幡市、久御山町、宇治田原町及び井手町の3市3町で構成する特別地方公共団体（一部事務組合）として、管内住民の日常生活から排出されるごみやし尿の処理・処分、埋立処分及び資源ごみのリサイクル事業等を行い、地域社会の環境保全に努めています。

しかし、大量生産、大量消費、大量廃棄の社会が地球環境に様々な影響を及ぼしていることから、環境の世紀といわれる21世紀の今日、私たちの地球は、人類にとって危機的状況となっています。

このため、廃棄物の適正処理を担う組合は、安心安全な施設運営はもとより『かけがえのないこの美しい地球を、しっかり次の世代に引き継ぐために』を理念として、継続的な環境保全とさらなる改善への取組を通じて地球環境への負荷の低減を目指します。

○基本方針

1 組合は、基本理念に基づき、以下について重点的に取り組みます。

（1）安心安全な施設運営

「環境関連法規制」及び自主基準や外部の利害関係者からの要望を含む「組合が同意したその他の要求事項」を順守することはもとより、汚染の予防を第一に施設運営を行い、住民にとって信頼できる生活環境の保全に努めます。

（2）循環型社会、低炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進

3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組及び城南衛生管理組合地球温暖化対策実行計画に基づく温室効果ガス排出量の削減を一体的に進め、環境負荷の低減に努めます。

2 環境目的・目標を定め、その達成に努めるとともに、環境マネジメントシステムを日常業務に応用・活用し、継続的に改善します。

3 組合が保有する環境に関する情報は、積極的に組合内外に公表します。また環境方針は、広報紙やホームページ等を活用し、何人にも公開します。

3. エネルギーの使用及び環境負荷（平成28年度）

(1) エネルギー使用状況

電気・ガソリン・白灯油・軽油・液化石油ガス

活動項目	年度	H27年度	H28年度	対前年度比	
		2015	2016	(増減)	%
電気使用 (kWh)		131,556.00	331,674.00	200,118.00	152.12%
買電 (kWh)		11,842,613.00	11,335,470.00	-507,143.00	-4.28%
売電 (kWh)		-11,711,057.00	-11,003,796.00	707,261.00	-6.04%
燃料使用		—	—	—	—
ガソリン (ℓ)		6,975.78	5,543.55	-1,432.23	-20.53%
白灯油 (ℓ)		571,757.00	494,699.70	-77,057.30	-13.48%
軽油 (ℓ)		50,010.00	47,230.33	-2,779.67	-5.56%
液化石油ガス (kg)		704.20	630.00	-74.20	-10.54%

(2) 環境負荷の現状

温室効果ガス排出量は、各施設における電気使用量、燃料使用量、一般廃棄物処理量などを基に、各温室効果ガスの地球温暖化係数を乗じて排出量を算定しています。

(単位：t-CO₂)

活動項目	年度	H27年度	H28年度	対前年度比	
		2015	2016	(増減)	%
電気使用		68	170	102	150.00%
買電		6,087	5,826	-261	-4.29%
売電		-6,019	-5,656	363	-6.03%
燃料使用		1,571	1,369	-202	-12.86%
ガソリン		16	13	-3	-18.75%
白灯油		1,424	1,232	-192	-13.48%
軽油		129	122	-7	-5.43%
液化石油ガス		2	2	0	0.00%
一般廃棄物		46,265	44,052	-2,213	-4.78%
焼却・埋立		1,804	1,731	-73	-4.05%
廃プラスチック焼却		44,461	42,321	-2,140	-4.81%
その他		3	3	0	0.00%
合計		47,907	45,594	-2,313	-4.83%

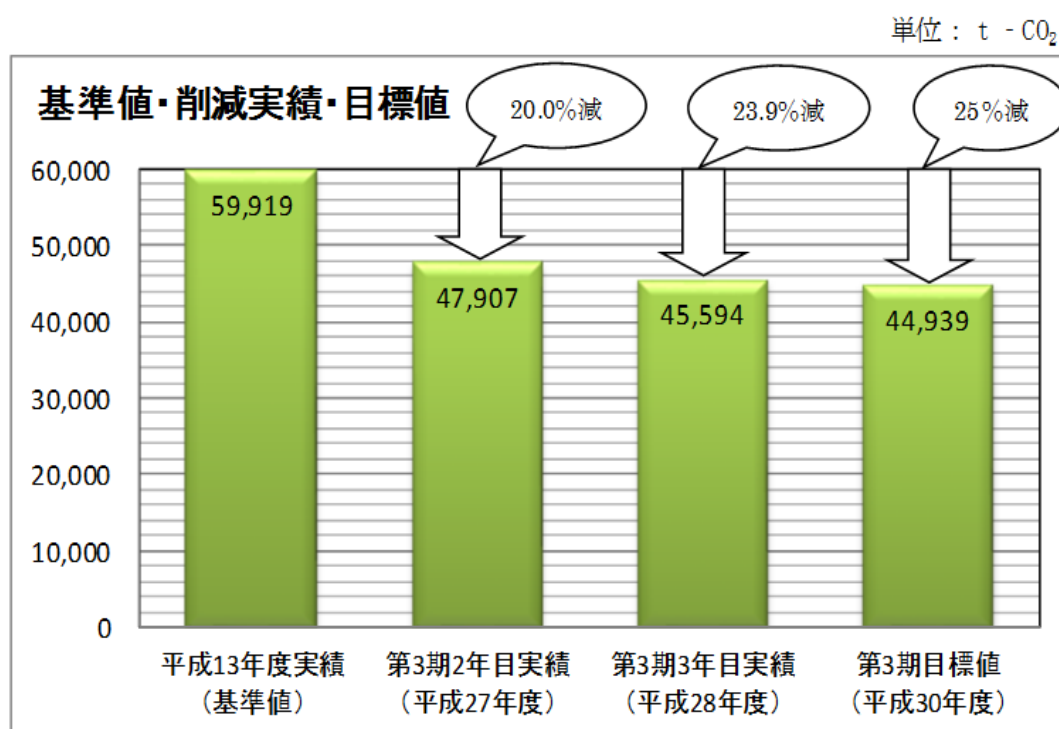
温室効果ガス項目別排出量における平成27年度との比較について、主な増減では、廃プラスチック焼却について2,140 t-CO₂の減少となりましたが、これは、リサイクルセンター長谷山におけるプラスチック製容器包装廃棄物の資源化率が向上(H27:65% ⇒ H28:72%)し、焼却に回った廃プラスチックの量が減ったことによります。

また、燃料においては、液化石油ガスが横這い、その他のガソリン、灯油、軽油は減少し、燃料全体では平成27年度比202 t-CO₂の減少となっており、一昨年度に引き続き、継続的な温室効果ガス削減の取組が成果となって反映されています。

(3) 城南衛生管理組合地球温暖化対策実行計画について

当組合では、行政機関として率先して地球温暖化防止の対策を進めるため、平成16年6月より地球温暖化対策実行計画書「地球元気プラン」に基づく温室効果ガス削減の取組を行っており、以降5年ごとに見直し、現在は平成26年度に策定した地球元気プランⅢ（基準年度を平成13年度とし、平成30年度において温室効果ガス排出量25%削減を目標）」により取組を推進しています。

地球元気プランⅢの3年目となる平成28年度の実績は、基準年度と比べて14,325t-CO₂（23.9%）の削減となり、また、平成27年度と比べて2,313 t-CO₂（4.8%）の削減となりました。



4. 事業活動に関する環境配慮の取組状況（平成28年度）

当組合の事業活動に関する環境関連法規制を特定し順守しています。また各サイトが独自に定める自主基準及び地域協定も、法規制と同等に扱っています。

○事業活動に関する主な法規制

基本事項	騒音振動悪臭
環境基本法	騒音規制法
グリーン購入法	振動規制法
地球環境	悪臭防止法
地球温暖化対策推進法	化学物質
省エネルギー法	ダイオキシン対策法
フロン排出抑制法	P R T R 法
大気保全	その他
大気汚染防止法	環境アセスメント法
水質保全	公害健康被害補償法
水質汚濁防止法	労働安全衛生法
瀬戸内海環境保全法	消防法
浄化槽法	京都府条例
廃棄物・リサイクル	京都府環境を守り育てる条例
循環型社会基本法	京都府温暖化対策条例
廃棄物処理法	構成市町条例
P C B 廃棄物適正処理特別措置法	公害防止協定
容器包装リサイクル法	

(1) 監視・測定

各施設では、環境に影響を与える側面（物質）を特定し、監視・測定しています。

ア) ダイオキシン類

平成28年度 ダイオキシン類測定結果一覧表

	調査工場・地点		ダイオキシン類濃度	基準値等
排ガス	折居清掃工場	1号焼却炉	0.025ng-TEQ/m ³ N	1ng-TEQ/m ³ N
		2号焼却炉	0.0022ng-TEQ/m ³ N	
	クリーン21 長谷山	1号焼却炉	0.0000014ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N *H12.1.15以降設置基準
		2号焼却炉	0.0000014ng-TEQ/m ³ N	
		小動物 焼却炉	0.52ng-TEQ/m ³ N	
	クリーンピア 沢	汚泥 焼却炉	0.046ng-TEQ/m ³ N	10ng-TEQ/m ³ N
ばいじん	折居清掃工場	灰ピット 入口	0.0067ng-TEQ/g	酸抽出により適用除外
	クリーン21 長谷山	集塵灰 ピット	0.16ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
焼却灰	折居清掃工場	1号焼却炉	0.0056ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
		2号焼却炉	0.014ng-TEQ/g	
	クリーン21 長谷山	1号焼却炉	0.0074ng-TEQ/g	
		2号焼却炉	0.0021ng-TEQ/g	
		小動物 焼却炉	0.00003ng-TEQ/g	
	クリーンピア 沢	汚泥 焼却炉	0ng-TEQ/g	
排水	奥山排水処理施設（処理水）		0.00011pg-TEQ/L	0.1pg-TEQ/L
	グリーンヒル三郷山（処理水）		0.00074pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L
	クリーンピア沢（処理水）		0pg-TEQ/L	
	クリーン21長谷山（処理水）		0.000045pg-TEQ/L	0.1pg-TEQ/L （自主規制基準値）
	特定事業場出口（処理水） ※クリーン21長谷山処理水及び奥山排水処理施設処理水の合流出口		0.000045pg-TEQ/L	
土壌	折居清掃工場	宇治市	0.53pg-TEQ/g	1,000pg-TEQ/g
		山城総合運動公園	2.2pg-TEQ/g	
		用地内	8.2pg-TEQ/g	
	クリーン21 長谷山	城陽市	0.18pg-TEQ/g	
		宇治田原町	0.036pg-TEQ/g	
		用地内	32pg-TEQ/g	

平成28年度クリーン21長谷山 焼却灰・ばいじん処理物ダイオキシン類濃度測定結果

1号炉焼却灰

採取日	計量証明発行日	ダイオキシン類濃度測定結果	基準値
平成28年7月7日	平成28年8月2日	0.0074ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
平成28年10月14日	平成28年11月8日	0.0044ng-TEQ/g	
平成29年1月20日	平成29年2月13日	0.0016ng-TEQ/g	

2号炉焼却灰

採取日	計量証明発行日	ダイオキシン類濃度測定結果	基準値
平成28年4月28日	平成28年5月30日	0.0056ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
平成28年7月8日	平成28年8月2日	0.0021ng-TEQ/g	
平成28年10月14日	平成28年11月8日	0.0014ng-TEQ/g	
平成29年1月20日	平成29年2月13日	0.0030ng-TEQ/g	

ばいじん処理物

採取日	計量証明発行日	ダイオキシン類濃度測定結果	基準値
平成28年4月28日	平成28年5月30日	0.42ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g
平成28年7月8日	平成28年8月2日	0.16ng-TEQ/g	
平成28年10月14日	平成28年11月8日	0.76ng-TEQ/g	
平成29年1月20日	平成29年2月13日	0.35ng-TEQ/g	

平成28年度折居清掃工場 ばいじん処理物ダイオキシン類濃度測定結果

ばいじん処理物

採取日	計量証明発行日	ダイオキシン類濃度測定結果	基準値
平成28年4月14日	平成28年5月16日	0.000074ng-TEQ/g	酸抽出により適用除外
平成28年7月19日	平成28年8月2日	0.0067ng-TEQ/g	
平成28年10月14日	平成28年11月8日	0.0017ng-TEQ/g	
平成29年1月20日	平成29年2月13日	0.0012ng-TEQ/g	

イ) 排ガス

平成28年度クリーンピア沢 排ガス測定結果一覧表
 汚泥乾燥焼却設備

測定日	項目	単位	測定値	法規制値
平成28年6月29日	ばいじん	g/m ³ N	0.034	0.25
	硫黄酸化物(排出量)	m ³ N/h	0.056	1.91
	硫黄酸化物(K値)	-	0.068	2.34
	窒素酸化物	volppm	69	-
	塩化水素	mg/m ³ N	82	700
測定日	項目	単位	測定値	法規制値
平成28年12月15日	ばいじん	g/m ³ N	0.013	0.25
	硫黄酸化物(排出量)	m ³ N/h	0.11	2.22
	硫黄酸化物(K値)	-	0.116	2.34
	窒素酸化物	volppm	91	-
	塩化水素	mg/m ³ N	10	700

平成28年度折居清掃工場 排ガス測定結果一覧表

1号炉

採取日	検査結果日	ばいじん濃度	硫黄酸化物			窒素酸化物濃度		塩化水素濃度	
		12%酸素換算	濃度	排出量	K値	12%酸素換算		12%酸素換算	
		g/m ³ N	volppm	m ³ N/h		volppm		mg/m ³ N	volppm
						湿ベース	乾ベース		
平成28年 6月8日	6月22日	<0.001	1.0	0.032	0.006	58	69	1.3	0.8
平成28年 7月28日	8月17日	<0.001	0.1	0.0038	0.001	44	55	1.6	1.0
平成28年 10月18日	10月28日	<0.001	0.1	0.0042	0.001	38	46	1.3	0.8
平成28年 11月14日	11月25日	<0.001	0.3	0.011	0.002	33	40	1.2	0.8
平成29年 2月16日	3月10日	<0.001	5.2	0.18	0.034	45	55	7.8	4.7
平成29年 3月14日	3月29日	<0.001	0.1	0.0034	0.001	55	66	2.0	1.3
平均		0.001	1.1	0.0391	0.008	46	55	2.5	1.6
規制値		≦0.08		≦1.60	≦2.34		≦250	≦700	≦430
管理値		≦0.02	≦19			≦100			≦19

2号炉

採取日	検査結果日	ばいじん濃度	硫黄酸化物			窒素酸化物濃度		塩化水素濃度	
		12%酸素換算	濃度	排出量	K値	12%酸素換算		12%酸素換算	
		g/m ³ N	volppm	m ³ N/h		volppm		mg/m ³ N	volppm
						湿ベース	乾ベース		
平成28年 4月21日	4月28日	0.003	0.5	0.016	0.003	56	66	5.0	3.1
平成28年 5月10日	5月24日	<0.001	5.7	0.20	0.038	53	61	2.3	1.4
平成28年 8月29日	9月12日	<0.001	0.2	0.0070	0.001	33	41	1.5	0.9
平成28年 9月13日	9月27日	<0.001	0.3	0.0079	0.002	38	47	0.9	0.6
平成28年 12月15日	1月5日	<0.001	0.6	0.021	0.004	58	70	2.6	1.6
平成29年 1月17日	2月7日	<0.001	<0.1	<0.0023	<0.001	42	52	<0.5	<0.3
平均		0.001	1.2	0.0424	0.008	47	56	2.1	1.3
規制値		≦0.08		≦1.60	≦2.34		≦250	≦700	≦430
管理値		≦0.02	≦19			≦100			≦19

平成28年度クリーン21長谷山 排ガス測定結果一覧表

1号炉

採取日	検査結果日	ばいじん濃度	硫黄酸化物			窒素酸化物濃度	塩化水素濃度	
		12%酸素換算	濃度	排出量	K値	12%酸素換算	12%酸素換算	
		g/m ³ N	volppm	m ³ N/h		volppm	mg/m ³ N	volppm
平成28年 5月30日	6月9日	<0.001	1.2	0.027	0.008	14	0.9	0.6
平成28年 7月28日	8月18日	<0.001	2.2	0.052	0.015	21	8.0	4.9
平成28年 9月13日	9月27日	<0.001	0.4	0.0097	0.003	16	3.0	1.8
平成28年 11月14日	11月25日	<0.001	0.7	0.019	0.005	30	2.0	1.2
平成29年 1月17日	2月7日	<0.001	0.1	0.0023	0.001	13	2.6	1.6
平成29年 3月14日	3月29日	<0.001	1.6	0.046	0.008	18	3.5	2.2
平均		0.001	1.0	0.0260	0.007	19	3.3	2.1
規制値		≤0.04		≤2.479	≤2.34	≤250	≤700	≤430
管理値		≤0.01	≤25			≤30	≤40	≤24.5

2号炉

採取日	検査結果日	ばいじん濃度	硫黄酸化物			窒素酸化物濃度	塩化水素濃度	
		12%酸素換算	濃度	排出量	K値	12%酸素換算	12%酸素換算	
		g/m ³ N	volppm	m ³ N/h		volppm	mg/m ³ N	volppm
平成28年 4月21日	4月28日	<0.001	1.0	0.026	0.005	20	5.2	3.2
平成28年 6月29日	7月13日	<0.001	0.6	0.013	0.002	16	3.7	2.2
平成28年 8月29日	9月12日	<0.001	0.4	0.0094	0.002	18	4.3	2.6
平成28年 10月18日	10月28日	<0.001	1.0	0.024	0.004	20	8.6	5.3
平成28年 12月16日	平成29年 1月5日	<0.001	2.2	0.062	0.011	15	4.6	2.8
平成29年 2月17日	3月10日	<0.001	1.0	0.027	0.005	22	1.5	1.0
平均		0.001	1.0	0.0269	0.005	19	4.7	2.9
規制値		≤0.04		≤2.479	≤2.34	≤250	≤700	≤430
管理値		≤0.01	≤25			≤30	≤40	≤24.5

ウ) 排水

平成28年度 クリーンピア沢総合処理水分析結果

項 目	単 位	公害防止基準値	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回
採 水 日			4月13日	5月11日	6月1日	7月6日	8月3日	9月7日	10月12日	11月9日	12月14日	1月11日	2月1日	3月1日
色 度	度		<1	2	2	1	2	2	3	<1	1	1	<1	1
P H		5.8~8.6	6.7	7.0	6.6	6.6	6.5	6.7	6.5	6.5	7.2	6.5	6.6	6.7
浮遊物質	mg/L	70(日間平均)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
B O D	mg/L	20(日間平均)	2.3	2.9	0.9	1.3	1.0	1.3	1.6	1.7	3.1	0.8	1.4	1.5
C O D	mg/L	20	3.8	3.3	3.6	3.2	2.9	3.0	2.5	2.7	2.9	2.5	2.8	3.6
全 リ ン	mg/L	2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
塩化物イオン	mg/L		66	79	75	58	65	70	65	55	79	64	91	77
大腸菌群数	個/cm3	3,000個(日間平均)	0	2	0	0	0	0	1	3	0	2	2	0
全 窒 素	mg/L	20	1.0	1.1	1.4	1.3	1.3	1.1	1.2	1.0	0.9	1.0	0.7	1.0

平成28年度 グリーンヒル三郷山排水処理施設 放流水

①放流水の水質（月1回実施項目）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
項 目	採水日	H28.4.14	H28.5.12	H28.6.9	H28.7.21	H28.8.10	H28.9.15	H28.10.13	H28.11.10	H28.12.8	H29.1.12	H29.2.9	H29.3.9
	検査結果日 基準値	H28.5.2	H28.5.31	H28.6.20	H28.7.29	H28.8.25	H28.9.28	H28.10.26	H28.11.22	H28.12.26	H29.1.26	H29.2.17	H29.3.17
P H	5.8~8.6	7.9	7.8	7.9	7.7	7.9	7.9	7.9	7.8	7.8	7.5	7.8	7.5
B O D	≦60mg/l	1.0	2.2	0.6	0.6	2.1	1.2	1.0	1.0	1.8	2.2	1.7	3.1
C O D	≦90mg/l	0.6	1.6	1.4	2.3	0.8	1.0	4.6	<0.5	<0.5	5.6	0.8	3.0
S S	≦60mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	2	<1	<1	<1	2	<1	<1
大腸菌群数	≦3000個/cm ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全窒素	≦60mg/l	1.6	2.3	1.5	0.6	0.9	0.5	0.8	0.2	0.3	0.7	0.2	1.6
全リン	≦8mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1

※ 放流水の水質基準は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令、別表第一に基づくものです。

平成28年度 グリーンヒル三郷山排水処理施設 放流水

②放流水の水質（年1回実施項目）

測定項目	単位	採水日	検査結果日	基準値	測定値
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類)	mg/l	H28.5.12	H28.5.31	≤5	<1
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類)	mg/l			≤30	<1
フェノール類含有量	mg/l			≤5	<0.005
銅含有量	mg/l			≤3	<0.01
亜鉛含有量	mg/l			≤2	<0.01
溶解性鉄含有量	mg/l			≤10	<0.01
溶解性マンガン含有量	mg/l			≤10	0.04
クロム含有量	mg/l			≤2	<0.01
カドミウム及びその化合物	mg/l			≤0.03	<0.001
シアン化合物	mg/l			≤1	<0.1
有機燐化合物	mg/l			≤1	<0.1
鉛及びその化合物	mg/l			≤0.1	<0.005
六価クロム化合物	mg/l			≤0.5	<0.01
砒素及びその化合物	mg/l			≤0.1	<0.005
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l			≤0.005	<0.0005
アルキル水銀化合物	mg/l			検出されないこと	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/l			≤0.003	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/l			≤0.1	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/l			≤0.1	<0.0005
ジクロロメタン	mg/l			≤0.2	<0.002
四塩化炭素	mg/l			≤0.02	<0.0002
1・2-ジクロロエタン	mg/l			≤0.04	<0.0004
1・1-ジクロロエチレン	mg/l			≤1	<0.002
シス-1・2-ジクロロエチレン	mg/l			≤0.4	<0.004
1・1・1-トリクロロエタン	mg/l			≤3	<0.002
1・1・2-トリクロロエタン	mg/l			≤0.06	<0.0006
1・3-ジクロロプロペン	mg/l			≤0.02	<0.0002
チウラム	mg/l			≤0.06	<0.0006
シマジン	mg/l			≤0.03	<0.0003
チオベンカルブ	mg/l			≤0.2	<0.002
ベンゼン	mg/l			≤0.1	<0.001
セレン及びその化合物	mg/l			≤0.1	<0.002
1・4-ジオキサン	mg/l	≤10	<0.005		
ほう素及びその化合物	mg/l	≤50	1.2		
ふっ素及びその化合物	mg/l	≤15	<0.08		
アンモニア・アンモニウム化合物	mg/l	≤200	1.9		
亜硝酸化合物及び硝酸化合物					
ダイオキシン類(計)	pg-TEQ/l	H28.7.4	H28.7.28	≤10	0.00074
PCDDS+PCDFS	pg-TEQ/l			—	0
コプラナPCB	pg-TEQ/l			—	0.00074

※ 放流水の水質基準は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令、別表第一に基づくものです。

※ ダイオキシン類の基準値につきましては、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則別表第二に基づくものです。

※ 不検出とは、定量下限値を下回っていることを示すものです。

平成28年度 グリーンヒル三郷山埋立処分地周縁地下水

①地下水の水質（月1回実施項目）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採水日		H28.4.14	H28.5.12	H28.6.9	H28.7.21	H28.8.10	H28.9.15	H28.10.13	H28.11.10	H28.12.8	H29.1.12	H29.2.9	H29.3.9
検査結果日		H28.5.2	H28.5.31	H28.6.20	H28.7.29	H28.8.25	H28.9.28	H28.10.26	H28.11.22	H28.12.26	H29.1.26	H29.2.17	H29.3.17
塩化物イオン (mg/l)	NO. 1	8.2	9.4	11	11	10	10	10	10	10	12	14	14
	NO. 2	8.6	10	12	8.6	10	8.6	8.0	9.6	11	10	10	9.4

※ 地下水の測定につきましては、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令、第一条第二項第十号ハに基づき、塩化物イオンを測定しています。

※ グリーンヒル三郷山については、地下排水をNo.1、モニタリング井戸をNo.2とする。

※ 参考基準 … 飲料水基準では200mg/l以下

平成28年度 グリーンヒル三郷山埋立処分地周縁地下水

②地下水の水質（年1回実施項目）

測定項目	単位	採水日	検査結果日	基準値	No.1	No.2
カドミウム	mg/l	H28.5.12	H28.5.31	≦0.003	<0.0003	<0.0003
全シアン	mg/l			検出されないこと	不検出	不検出
鉛	mg/l			≦0.01	<0.005	<0.005
六価クロム	mg/l			≦0.05	<0.01	<0.01
砒素	mg/l			≦0.01	<0.005	<0.005
総水銀	mg/l			≦0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	mg/l			検出されないこと	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l			検出されないこと	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/l			≦0.03	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/l			≦0.01	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	mg/l			≦0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素	mg/l			≦0.002	<0.0002	<0.0002
1・2-ジクロロエタン	mg/l			≦0.004	<0.0004	<0.0004
1・1-ジクロロエチレン	mg/l			≦0.1	<0.002	<0.002
1・2-ジクロロエチレン	mg/l			≦0.04	<0.004	<0.004
1・1・1-トリクロロエタン	mg/l			≦1	<0.002	<0.002
1・1・2-トリクロロエタン	mg/l			≦0.006	<0.0006	<0.0006
1・3-ジクロロプロペン	mg/l			≦0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/l			≦0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/l			≦0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/l			≦0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/l	≦0.01	<0.001	<0.001		
セレン	mg/l	≦0.01	<0.002	<0.002		
1・4-ジオキサン	mg/l	≦0.05	<0.005	<0.005		
塩化ビニルモノマー	mg/l	≦0.002	<0.0002	<0.0002		
ダイオキシン類(計)	pg-TEQ/l	H28.7.4	H28.7.28	≦1.00	0.059	0.058
PCDDs + PCDFs	pg-TEQ/l			—	0.055	0.054
コプラナPCB	pg-TEQ/l			—	0.0041	0.0040

※ 地下水の水質基準は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令、別表第二に基づくものです。

※ ダイオキシン類の基準値につきましては、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準値であります。

※ グリーンヒル三郷山については、地下排水をNo.1、モニタリング井戸をNo.2とする。

※ 不検出とは、定量下限値を下回っていることを示すものです。

平成28年度 奥山排水処理施設放流水【処理水槽】(4月～9月)

① - 1 放流水の水質(月1回、週1回及び放流14日毎に1回実施項目)

項目	単位	基準値	測定月						測定頻度
			4	5	6	7	8	9	
水素イオン濃度(pH)	—	5.8～8.6	8.0	8.0	8.0	7.9	8.0	8.0	月1回
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	≦8(日間平均)	13.0(4/14) 2.0(4/28)	0.6	1.2	0.7	1.4	2.0	月1回
化学的酸素要求量(COD)	mg/l	≦20(日間平均)	9.3	4.8	4.5	3.9	5.9	5.8	週1回
浮遊物質(SS)	mg/l	≦10	<1	<1	<1	<1	<1	2	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/l	≦4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油類含有量)	mg/l	≦24	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
フェノール類含有量	mg/l	≦0.02	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	月1回
銅含有量	mg/l	≦0.1	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01	<0.01	月1回
亜鉛含有量	mg/l	≦2	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	月1回
溶解性鉄含有量	mg/l	≦1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	月1回
溶解性マンガン含有量	mg/l	≦3.9	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
クロム含有量	mg/l	≦1.6	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
大腸菌群数	個/cm ³	≦1	0	0	0	0	0	0	月1回
窒素含有量(T-N)	mg/l	≦8(日間平均)	0.6	0.5	1.5	0.5	0.6	0.8	放流14日毎 若しくは月1回
燐含有量(T-P)	mg/l	≦0.5(日間平均)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	放流14日毎 若しくは月1回
ニッケル含有量	mg/l	≦1.6	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
【備考】									
COD、T-N、T-Pについては、最大値を示す。									
採水箇所は処理水槽									
※ 4/14採水分において、BODが基準値(維持管理計画で定めた生活環境保全上達成することとした数値)を超過しました。									
水質汚濁防止法の排出基準は、日間平均120mg/l以下であり、周辺環境に影響を及ぼすおそれのある値ではありません。									
4/28採水分については、測定義務はありませんが4/14採水分が基準値を超過したため測定を行いました。									

平成28年度 奥山排水処理施設放流水【処理水槽】(10月～3月)

① - 2 放流水の水質(月1回、週1回及び放流14日毎に1回実施項目)

項目	単位	基準値	測定月						測定頻度
			10	11	12	1	2	3	
水素イオン濃度(pH)	—	5.8～8.6	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0	8.0	月1回
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	≦8(日間平均)	<0.5	1.7	1.2	1.9	2.7	0.8	月1回
化学的酸素要求量(COD)	mg/l	≦20(日間平均)	2.5	7.0	6.4	1.7	3.5	4.4	週1回
浮遊物質(SS)	mg/l	≦10	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/l	≦4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油類含有量)	mg/l	≦24	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
フェノール類含有量	mg/l	≦0.02	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	月1回
銅含有量	mg/l	≦0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
亜鉛含有量	mg/l	≦2	<0.01	0.01	<0.01	0.01	0.02	<0.01	月1回
溶解性鉄含有量	mg/l	≦1	0.02	<0.01	0.01	0.02	0.02	<0.01	月1回
溶解性マンガン含有量	mg/l	≦3.9	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
クロム含有量	mg/l	≦1.6	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
大腸菌群数	個/cm ³	≦1	0	0	0	0	0	0	月1回
窒素含有量(T-N)	mg/l	≦8(日間平均)	0.4	0.5	0.6	0.3	0.4	0.5	放流14日毎 若しくは月1回
燐含有量(T-P)	mg/l	≦0.5(日間平均)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	放流14日毎 若しくは月1回
ニッケル含有量	mg/l	≦1.6	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
【備考】									
COD、T-N、T-Pについては、最大値を示す。									
採水箇所は処理水槽									

平成28年度 奥山排水処理施設放流水【処理水槽】

②放流水の水質（年1回実施項目）

測定項目	単位	採水日	検査結果日	基準値	測定結果
アルキル水銀化合物	mg/l	H28.5.19	H28.6.6	検出されないこと	不検出
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/l			≤ 0.0025	<0.0005
カドミウム及びその化合物	mg/l			≤ 0.03	<0.001
鉛及びその化合物	mg/l			≤ 0.05	<0.005
有機燐化合物（パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン及びEPNIに限る。）	mg/l			≤ 0.5	<0.1
六価クロム化合物	mg/l			≤ 0.25	<0.01
砒素及びその化合物	mg/l			≤ 0.05	<0.005
シアン化合物	mg/l			≤ 0.5	<0.1
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/l			≤ 0.0015	<0.0005
トリクロロエチレン	mg/l			≤ 0.1	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/l			≤ 0.05	<0.0005
ジクロロメタン	mg/l			≤ 0.1	<0.002
四塩化炭素	mg/l			≤ 0.01	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/l			≤ 0.02	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/l			≤ 0.1	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l			≤ 0.2	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l			≤ 1.5	<0.002
1,1,2-トリクロロエタン	mg/l			≤ 0.03	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/l			≤ 0.01	<0.0002
チウラム	mg/l			≤ 0.03	<0.0006
シマジン	mg/l			≤ 0.015	<0.0003
チオベンカルブ	mg/l			≤ 0.1	<0.002
ベンゼン	mg/l			≤ 0.05	<0.001
セレン及びその化合物	mg/l			≤ 0.05	<0.002
ホウ素及びその化合物	mg/l			≤ 5	1.1
フッ素及びその化合物	mg/l			≤ 4	<0.08
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	mg/l			≤ 50	0.2
1,4-ジオキサン	mg/l			≤ 0.5	0.005
ダイオキシン類(計)	pg-TEQ/l	H28.7.28	H28.8.25	≤ 0.1	0.00011
PCDDS + PCDFS	pg-TEQ/l			—	0
コプラナPCB	pg-TEQ/l			—	0.00011
【備考】					

平成28年度 奥山埋立処分地周縁地下水

①地下水の水質（月1回実施項目）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採水日		H28.4.14	H28.5.19	H28.6.9	H28.7.14	H28.8.10	H28.9.8	H28.10.13	H28.11.10	H28.12.15	H29.1.12	H29.2.9	H29.3.9
検査結果日		H28.5.2	H28.6.6	H28.6.23	H28.7.25	H28.8.25	H28.9.26	H28.10.26	H28.11.24	H28.12.27	H29.1.26	H29.2.20	H29.3.23
塩化物イオン (mg/l)	NO. 7	10	4.9	7.2	9.1	8.9	7.4	7.5	8.1	12	9.6	10	9.5
	NO. 5	12	7.5	13	9.9	10	10	10	10	8.3	13	7.1	13

※ 地下水の測定につきましては、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令、第一条第二項第十号ハに基づき、塩化物イオンを測定しています。

※ 参考基準 … 飲料水基準では200mg/l以下

平成28年度 奥山埋立処分地周縁地下水

②地下水の水質（年1回実施項目）

測定項目	単位	採水日	検査結果日	基準値	No.7井戸	No.5井戸
カドミウム	mg/l	H28.5.19	H28.6.6	≦0.003	<0.0003	<0.0003
全シアン	mg/l			検出されないこと	不検出	不検出
鉛	mg/l			≦0.01	<0.005	<0.005
六価クロム	mg/l			≦0.05	<0.01	<0.01
砒素	mg/l			≦0.01	<0.005	0.014 ※
総水銀	mg/l			≦0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	mg/l			検出されないこと	不検出	不検出
ポリ塩化ビフェニル	mg/l			検出されないこと	不検出	不検出
トリクロロエチレン	mg/l			≦0.03	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	mg/l			≦0.01	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	mg/l			≦0.02	<0.002	<0.002
四塩化炭素	mg/l			≦0.002	<0.0002	<0.0002
1・2-ジクロロエタン	mg/l			≦0.004	<0.0004	<0.0004
1・1-ジクロロエチレン	mg/l			≦0.1	<0.002	<0.002
1・2-ジクロロエチレン	mg/l			≦0.04	<0.004	<0.004
1・1・1-トリクロロエタン	mg/l			≦1	<0.002	<0.002
1・1・2-トリクロロエタン	mg/l			≦0.006	<0.0006	<0.0006
1・3-ジクロロプロペン	mg/l			≦0.002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/l			≦0.006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/l			≦0.003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/l			≦0.02	<0.002	<0.002
ベンゼン	mg/l			≦0.01	<0.001	<0.001
セレン	mg/l			≦0.01	<0.002	<0.002
1・4-ジオキサン	mg/l	≦0.05	<0.005	<0.005		
塩化ビニルモノマー	mg/l	≦0.002	<0.0002	<0.0002		
ダイオキシン類(計)	pg-TEQ/l	H28.7.1	H28.7.19	≦1	0.089	0.060
PCDDs + PCDFs	pg-TEQ/l			—	0.070	0.056
コプラナPCB	pg-TEQ/l			—	0.019	0.0040

※ 地下水の水質基準は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令、別表第二に基づくものです。

※ ダイオキシン類の基準値につきましては、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準値であります。

※ 不検出とは、定量下限値を下回っていることを示すものです。

※ No.5井戸における砒素の基準値超過については、浸出水の方が地下水より濃度が低いこと等から、地質の影響によるものと考えられます。

平成28年度 クリーン21長谷山放流水水質検査結果（4月～9月）

項目	単位	基準値	測定月						測定頻度
			4	5	6	7	8	9	
水素イオン濃度(pH)	—	5.8～8.6	7.1	7.0	7.2	7.1	7.4	7.1	月1回
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	≦8	4.0	1.5	1.0	1.1	1.0	1.1	月1回
化学的酸素要求量(COD)	mg/l	≦20	6.2	4.6	4.1	3.3	3.2	4.6	放流7日毎 若しくは月1回
浮遊物質(SS)	mg/l	≦10	<1	<1	<1	<1	<1	1	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/l	≦4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	mg/l	≦24	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
フェノール類含有量	mg/l	≦0.02	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	月1回
銅含有量	mg/l	≦0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.03	<0.01	月1回
亜鉛含有量	mg/l	≦2	0.04	0.02	<0.01	0.03	0.01	0.04	月1回
溶解性鉄含有量	mg/l	≦1	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	月1回
溶解性マンガン含有量	mg/l	≦3.9	0.05	0.05	0.01	0.04	0.01	0.06	月1回
クロム含有量	mg/l	≦1.6	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
大腸菌群数	個/cm ³	≦1	0	0	0	0	0	0	月1回
窒素含有量(T-N)	mg/l	≦8	7.0	3.4	2.1	4.2	3.9	6.4	放流14日毎 若しくは月1回
燐含有量(T-P)	mg/l	≦0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	放流14日毎 若しくは月1回
ニッケル含有量	mg/l	≦1.6	0.02	0.02	0.02	0.02	<0.01	0.01	月1回
【備考】									

平成28年度 クリーン21長谷山放流水水質検査結果（10月～3月）

項目	単位	基準値	測定月						測定頻度
			10	11	12	1	2	3	
水素イオン濃度(pH)	—	5.8～8.6	7.1	6.9	6.7	7.3	7.3	7.0	月1回
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	≦8	0.9	1.4	1.4	1.8	1.9	<0.5	月1回
化学的酸素要求量(COD)	mg/l	≦20	1.8	1.2	1.2	1.2	0.8	2.9	放流7日毎 若しくは月1回
浮遊物質(SS)	mg/l	≦10	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	mg/l	≦4	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (動植物油類含有量)	mg/l	≦24	<1	<1	<1	<1	<1	<1	月1回
フェノール類含有量	mg/l	≦0.02	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	月1回
銅含有量	mg/l	≦0.1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	月1回
亜鉛含有量	mg/l	≦2	0.04	0.03	0.04	0.03	0.01	0.02	月1回
溶解性鉄含有量	mg/l	≦1	0.01	<0.01	0.01	0.02	0.01	<0.01	月1回
溶解性マンガン含有量	mg/l	≦3.9	0.10	0.02	0.04	0.02	<0.01	<0.01	月1回
クロム含有量	mg/l	≦1.6	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
大腸菌群数	個/cm ³	≦1	0	0	0	0	0	0	月1回
窒素含有量(T-N)	mg/l	≦8	1.0	5.0	5.5	6.2	6.3	4.6	放流14日毎 若しくは月1回
燐含有量(T-P)	mg/l	≦0.5	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	放流14日毎 若しくは月1回
ニッケル含有量	mg/l	≦1.6	<0.01	0.02	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	月1回
【備考】									

(2) 有害物質・危険物の管理

有害物質の保有

ポリ塩化ビフェニル廃棄物 (平成28年3月末現在)

開閉器	1台
安定器・蛍光灯安定器	180個
変圧器 (トランス)	3台
リアクトル	2台
誘導電圧調整器	1台
コンデンサー	2台
ウエス・非金属系汚染物・その他汚染物	約1.2L

廃 PCB として、管理要領を定めて、厳重に保管しています。

サイト	要領書
クリーンピア沢	EMP10-S-12 廃 PCB 管理要領

毒物及び劇物取締法で指定されている薬品、燃料等の危険物についても、管理要領を定めて厳重に管理しています。

(3) 緊急事態の特定・訓練

各サイトでは、環境に影響を与える可能性のある潜在的な緊急事態及び事故を特定するとともに、その対応についての緊急事態特定・対応要領を作成しています。また緊急事態の対応は、緊急事態や事故が生じないように、前もって注意することを含め、発生確率を減らすことを目指します。特定した緊急事態について定期的にテストし、その有効性を確認し、維持するとともに、テストの結果について緊急事態訓練記録を残しています。

緊急事態特定・対応表		
サイト	緊急事態特定	緊急事態要領書
本庁	緊急事態対応管理項目なし	
クリーンピア沢	地下灯油タンク火災	EMP11-01-S-2 地下灯油タンク火災対応要領
	工場火災	EMP11-01-S-3 工場火災対応要領
	汚水漏出	EMP11-01-S-4 汚水等漏出対応要領
	薬品漏洩	EMP11-01-S-6 薬品漏洩対応要領
	設備故障	EMP11-01-S-22 設備故障対応要領
ごみ中継場	火災	EMP11-11-01G16 火災による緊急事態対応要領
	交通事故・車両故障	EMP11-11-01G17 交通事故・車両故障による緊急対応の管理要領
	爆発	EMP11-11-01G18 爆発による緊急事態対応要領
	危険物漏洩	EMP11-11-01G19 危険物漏洩 (油漏れ等) による緊急事態対応要領
折居清掃工場	薬品漏洩	EMP447-OSK-1 薬品漏洩防止要領
	ピット火災	EMP447-OSK-2 ピット火災緊急事態要領
	入れ間違いによる有毒ガスの発生	EMP447-OSK-3 薬品納入時における入れ間違いによる緊急事態要領
	落雷停電	EMP447-OSK-4 焼却炉運転中の落雷停電における要領書

	排ガスの漏洩	EMP447-OSK-5 排ガス漏洩緊急事態要領
	排ガスの漏洩	EMP447-OSK-6 ガス洗浄塔バイパス緊急事態要領
	排ガス、ばいじんの漏洩	EMP447-OSK-7 バグフィルターバイパス緊急事態要領
	排ガス、ばいじんの漏洩	EMP447-OSK-8 バグフィルターろ布の破れ緊急事態要領
グリーンヒル三郷山	ゲリラ豪雨	EMP447-GHS-1 ゲリラ豪雨対策要領
	薬品漏洩	EMP447-GHS-2 薬品漏洩防止要領
	火災	EMP447-GHS-3 緊急事態火災対応要領
	薬品の入れ間違い等による有毒ガス発生	EMP447-GHS-6 薬品の入れ間違い等による有毒ガスの発生防止要領
リサイクルセンター長谷山	施設火災・爆発	EMP447-RCH-1 緊急事態各設備（粗大ごみピット、プラスチック製容器包装ピット、各コンベヤ、等）火災・爆発対応要領
	スプレー缶穴あけ作業 火災・爆発	EMP447-RCH-2 緊急事態スプレー缶穴あけ作業 火災・爆発対応要領
	少量危険物貯留所火災	EMP447-RCH-3 緊急事態少量危険物貯留所（軽油・灯油タンク）火災対応要領
	ストックヤード火災	EMP447-RCH-4 緊急事態ストックヤード（処理困難物コンテナ）火災対応要領
	小型消防ポンプ	EMP447-RCH-5 小型消防ポンプ消火活動要領
クリーン 2 1 長谷山	ピット火災	EMP447-C21-1 ピット火災緊急対応要領
	アンモニア漏洩	EMP447-C21-2 アンモニア漏洩時の対応
	排ガス異常時	EMP447-C21-3 排ガス異常時の対応
	薬品漏洩	EMP447-C21-4 奥山排水処理施設薬品漏洩防止要領
	有毒ガス発生	EMP447-C21-5 奥山排水処理施設薬品の入れ間違い等による有毒ガスの発生防止要領
エコ・ポート長谷山	危険物保管所火災	EMP447-EPH-1 危険物保管場所火災による緊急事態対応要領

緊急事態訓練

サイト	実施日	訓練内容
クリーンピア沢	H28. 5. 24	地下灯油タンク火災想定のもと初期消火訓練
	H28. 10. 25	搬入室投入口からの浄化槽汚泥漏出想定のもと拡散防止の初期活動訓練
	H28. 12. 28	汚泥乾燥焼却設備の焼却バーナー付近からの火災想定のもと初期消火訓練
	H29. 2. 23	薬品搬入車両の配管損傷による薬品漏出想定のもと拡散防止活動訓練
折居清掃工場	H29. 3. 9	地震による薬品流出想定のもと被害拡大防止措置訓練
クリーン 2 1 長谷山	H28. 10. 19	ごみピット内火災想定のもと避難誘導指導及び初期消火訓練
	H29. 3. 3	アンモニアボンベ庫内制御板からの出火想定のもと避難誘導指導及び初期消火訓練 (リサイクルセンター長谷山・エコポート長谷山合同)

ごみ中継場	H28. 11. 22	コンテナ火災想定のもと消火訓練
	H29. 3. 15	本庁管理棟火災想定のもと消火訓練
リサイクルセンター 長谷山	H28. 9. 1	粗大・不燃ごみピット内火災想定のもと初期消火訓練
グリーンヒル三郷山	H29. 3. 23	三郷山埋立処分地内及び搬入路側山間部から出火想定のもと初期消火訓練
エコ・ポート長谷山	H28. 12. 15	工場棟地階不適物貯留場付近にて火災想定のもと初期消火訓練

(4) 環境教育・訓練

サイト	実施日	研修内容
総務課	H28. 5. 12	環境推進員研修の内容伝達周知 (H27 目標管理結果、ウォームビズ結果、廃棄物分別) 0A 用紙使用平成 28 年度目標設定について
	H28. 7. 8	専任副管理者の指示事項の周知・理解 環境自主宣言の葉内容確認 0A 用紙使用実績
	H28. 8. 8	環境推進員研修の内容伝達周知 (グリーン購入実績、環境推進員へのお祝い、コンポスト報告) 0A 用紙使用実績
	H29. 2. 15	環境推進員研修の内容伝達周知 (可燃ごみの適正分別、暖房機器の取扱、コンポスト投入注意喚起) 0A 用紙上半期集計結果
財政課	H28. 5. 10	環境推進員研修の内容伝達、周知
	H28. 8. 2	環境推進員研修の内容伝達、周知
	H28. 11. 8	環境推進員研修の内容伝達、周知 敷地清掃管理要領の改訂周知
	H29. 2. 7	環境推進員研修の内容伝達、周知
業務課	H28. 6. 8	環境方針、環境マネジメントマニュアル、廃棄物管理表、その他
	H28. 9. 7	ISO に係る研修日程、クールビズ進捗等周知、要領書の確認
	H28. 11. 17	クールビズ集約結果等周知、エコドライブ及び要領書の確認
	H29. 2. 28	ウォームビズ集約結果等周知、環境側面及び要領書の確認
会計課	H28. 5. 25	コンプライアンス研修
	H28. 10. 6	
	H28. 10. 14	
	H28. 11. 29	
	H29. 1. 18	
EMS 事務局	H28. 4. 1	新規採用職員研修 (ISO 活動の取組)
	H28. 4. 6	新規採用職員研修 (環境法令)
	H28. 4. 28	第 1 回環境推進員研修 (環境推進員の職務、環境方針及び環境マネジメントマニュアルの改訂、目的目標及び監視測定の結果、ウォームビズ集約、その他)
	H28. 5. 17	新規内部環境監査員養成研修
	H28. 5. 18	
	H28. 5. 19	新任担当者のための技術検査の進め方
H28. 5. 20		

	H28. 6. 20	新任運転等担当職員研修（ごみ焼却施設の運転管理）
	H28. 7. 7 H28. 7. 8	水俣条約と水銀関連法令の研修
	H28. 7. 21	新任運転等担当職員研修（ごみと燃焼）
	H28. 7. 29	第2回環境推進員研修（環境推進員の職務、グリーン購入調達実績及び目標設定、環境方針及び環境マネジメントマニュアルの改訂、目的目標及び監視測定の結果、その他）
	H28. 8. 9	平成28年度内部監査員スキルアップ研修
	H28. 8. 18	新任運転等担当職員研修（焼却炉の安定運転）
	H28. 9. 28 H28. 10. 3	廃棄物処理法の改正に伴う災害廃棄物処理対策に関する研修
	H28. 9. 29	新任運転等担当職員研修（保全管理）
	H28. 10. 20	新任運転等担当職員研修（廃水処理の基礎知識）
	H28. 10. 28	第3回環境推進員研修（環境推進員の職務、目的目標及び監視測定の結果、順守評価管理システム、その他）
	H28. 11. 8 H28. 11. 9	ISO14001に係る研修（環境側面）
	H28. 11. 17	新任運転等担当職員研修（計装）
	H28. 12. 15	新任運転等担当職員研修（機器の制御）
	H29. 1. 19	新任運転等担当職員研修（ごみ焼却プロセス概要－折居清掃工場）
	H29. 1. 27	第4回環境推進員研修（環境推進員の職務、目的目標及び監視測定の結果、庁舎ごみの分別管理、冷暖房機器等適正管理、その他）
	H29. 2. 28	新任運転等担当職員研修（ごみ焼却プロセス概要－クリーン21長谷山）
	H29. 3. 10	地球温暖化防止研修
	H29. 3. 21	新任運転等担当職員研修（リレーシーケンスの見方）
	H29. 3. 21	排ガス中の水銀測定に係る研修
クリーンピア沢	H28. 4. 12 H28. 4. 13	①電気・灯油使用量について（3月分） ②水質検査結果について（3月分） ③DO・水温調査結果について（3月分） ④日常管理要領の見直し（水処理管理要領、中央監視要領） ⑤平成28年度環境教育・訓練計画、法的及びその他の要求事項順守評価一覧表、環境マネジメントプログラム年間計画表
	H28. 5. 10 H28. 5. 13	①電気・灯油使用量について（4月分） ②水質検査結果について（4月分） ③日常管理要領の見直し（緊急時連絡要領、次亜塩素酸ソーダ注入要領）
	H28. 6. 3 H28. 6. 8	①電気・灯油使用量について（5月分） ②水質検査結果について（5月分） ③日常管理要領の見直し（悪臭防止管理要領、電力消費節減要領）
	H28. 7. 11 H28. 7. 12	①電気・灯油使用量について（6月分） ②水質検査結果について（6月分） ③日常管理要領の見直し（乾燥焼却設備運転管理要領、汚泥脱水設備運転管理要領）

	H28. 8. 4 H28. 8. 8	①電気・灯油使用量について（7月分） ②水質検査結果について（7月分） ③日常管理要領の見直し（廃棄物管理要領、焼却灰適正管理要領）
	H28. 9. 6 H28. 9. 7	①電気・灯油使用量について（8月分） ②水質検査結果について（8月分） ③日常管理要領の見直し（危険物倉庫適正管理要領、廃 PCB 管理要領）
	H28. 10. 17 H28. 10. 20	①電気・灯油使用量について（9月分） ②水質検査結果について（9月分） ③日常管理要領の見直し（オゾン漏洩防止要領、危険物タンク適正管理要領）
	H28. 11. 8 H28. 11. 10	①電気・灯油使用量について（10月分） ②水質検査結果について（10月分） ③日常管理要領の見直し（冷媒ガス漏洩要領、オイル等流出防止要領） ④環境方針の再確認
	H28. 12. 6 H28. 12. 7	①電気・灯油使用量について（11月分） ②水質検査結果について（11月分） ③日常管理要領の見直し（水質試験薬品等管理要領、測定機器管理要領）
	H29. 1. 10 H29. 1. 11	①電気・灯油使用量について（12月分） ②水質検査結果について（12月分） ③日常管理要領の見直し（薬品等受入管理要領、処理水再利用要領）
	H29. 2. 7 H29. 2. 10	①電気・灯油使用量について（1月分） ②水質検査結果について（1月分） ③日常管理要領の見直し（停電対応要領）
	H29. 3. 10 H29. 3. 14	①電気・灯油使用量について（2月分） ②水質検査結果について（2月分） ③日常管理要領の見直し（設備故障対応要領）
施設課・ごみ中継場	H28. 6. 3	平成 28 年度環境マネジメントプログラム 緊急事態における対応等の共有化 夏至ライトダウン及びクールアースデーライトダウン
	H28. 10. 17	電気使用量節減要領 コンポスト容器の適正管理要領
	H29. 1. 30	環境推進員研修の伝達研修 小テスト
	H29. 2. 15	エコドライブ研修
	H29. 3. 15	緊急時ごみ受入れ要領 交通事故・車両事故による緊急対応の管理要領
折居清掃工場	H28. 5. 10	要領書周知（工場運転における排ガス適正管理要領、ダイオキシン類の発生削減要領）
	H28. 5. 17 ～19 H28. 5. 23	排ガス事故等対応マニュアルの周知及び運転操作の向上研修
	H28. 6. 3	要領書周知（設備電気の使用量削減要領・焼却灰の適正管理要領）

	H28. 6. 20 ～22	(停電) 災害時における操作手順等研修
	H28. 7. 6	要領書周知 (用水使用量削減要領、灯油・プロパンガス使用量削減要領)
	H28. 8. 5	要領書周知 (潤滑油適正使用要領、廃油の適正処理管理要領)
	H28. 9. 8	要領書周知 (ごみ収集車搬入時における排ガス削減要領、薬品漏洩防止要領)
	H28. 10. 6	要領書周知 (ごみ収集車搬入時における臭気発生防止要領、ピット火災緊急事態要領)
	H28. 11. 16	要領書周知 (薬品納入時における入れ間違いによる緊急事態要領、焼却炉運転中の落雷停電における要領)
	H28. 11. 17 H28. 11. 18 H28. 11. 22	排ガス事故等対応マニュアルの周知及び運転操作の向上研修、労災事故事例
	H28. 12. 7	要領書周知 (公用車におけるガソリン使用削減要領、排ガス漏洩緊急事態要領)
	H29. 1. 12	要領書周知 (ガス洗浄塔バイパス緊急事態要領)
	H29. 2. 7	要領書周知 (バグフィルターバイパス緊急事態要領、工場運転における排ガス適正管理要領)
	H29. 3. 7	要領書周知 (バグフィルターろ布の破れ緊急事態要領)
グリーンヒル 三郷山	H28. 5. 24	要領書周知 (薬品の入れ間違い等による有毒ガスの発生防止要領)
	H28. 7. 19	要領書周知 (電気使用量削減要領) 環境方針
	H28. 10. 4	要領書周知 (公用車における軽油使用量削減要領)
	H28. 11. 22	要領書周知 (公用車におけるガソリン使用量削減要領) 環境マネジメントシステムについて
	H29. 1. 25	要領書周知 (中央監視要領)
	H29. 3. 17	要領書周知 (緊急事態火災対応要領、水処理点検要領、薬品漏洩防止要領)
リサイクルセンター 長谷山	H28. 5. 17	要領書周知 (電気使用量削減要領)
	H28. 6. 14	要領書周知 (上水使用量削減要領)
	H28. 7. 12	第1四半期環境マネジメントプログラム等状況確認
	H28. 8. 16	環境マネジメントプログラム等状況確認 要領書周知 (緊急事態、施設 (粗大ごみピット、プラスチック製容器包ピット、各コンベア等) 火災・爆発対応要領)
	H28. 9. 13	環境マネジメントプログラム等状況確認
	H28. 10. 12	環境マネジメントプログラム等状況確認
	H28. 11. 17	環境マネジメントプログラム等状況確認 要領書周知 (廃油の適正管理要領)
	H28. 12. 13	環境マネジメントプログラム等状況確認
	H29. 1. 24	環境マネジメントプログラム等状況確認
	H29. 2. 23	環境マネジメントプログラム等状況確認
クリーン21 長谷山	H28. 4. 13	エコ活動報告 (電気、灯油) 環境マネジメントプログラム (平成27、28年度)
	H28. 5. 19	平成29年度環境目標 環境マネジメントプログラム進行状況 エコ活動報告 (可燃・不燃ごみ、OA用紙)

	H28. 6. 13	環境マネジメントプログラム進行状況 外部審査受審
	H28. 7. 6 H28. 7. 7	落雷による停電復旧訓練
	H28. 7. 21	電気保安研修 環境マネジメントプログラム進行状況 地震対応時の対応フロー
	H28. 8. 18	環境マネジメントプログラム進行状況 内部監査（日程及び受審体制等） 化学物質リスクアセスメント
	H28. 9. 26	環境マネジメントプログラム進行状況 内部監査 新様式による環境側面。影響リストアップ表 ダイオキシン類暴露防止対策
	H28. 10. 17	環境マネジメントプログラム進行状況
	H28. 11. 18	環境マネジメントプログラム進行状況 要領書周知（電力使用量削減要領、灯油使用量削減要領）
	H28. 12. 15	環境マネジメントプログラム進行状況
	H29. 1. 26	環境マネジメントプログラム進行状況 要領書周知（有毒ガス等の発生抑制運転要領）
	H29. 2. 23	環境マネジメントプログラム進行状況
	H29. 3. 23	環境マネジメントプログラム進行状況 排ガス中の水銀測定に係る関係条文 ダイオキシン類作業環境測定
エコ・ポート長谷山	H28. 6. 10 H28. 6. 13	要領書周知（廃油適正管理要領、電力消費削減要領）
	H28. 6. 23	エコ・ポート長谷山事故対応マニュアル、緊急事態対応（異臭・有毒ガス発生時の作業手順）
	H28. 7. 11	安全作業手順書（ペットボトル破袋機へのペットボトル投入作業）
	H28. 7. 15	要領書周知（LP ガス適正管理要領）
	H28. 8. 8 H28. 8. 12	エコ・ポート長谷山に係る法規制等
	H28. 9. 12 H28. 9. 23	要領書周知（作動油適正管理要領、軽油適正管理要領）
	H28. 11. 7 H28. 11. 15	要領書周知（サービスタンク室適正管理要領）
	H28. 12. 12	要領書周知（灯油適正管理要領、給油作業管理要領）
	H29. 1. 12 H29. 1. 13	要領書周知（重機・車両の燃料使用量削減要領、過積載防止適正管理要領 A）
	H29. 3. 7 H29. 3. 10	要領書周知（過積載防止適正管理要領 B・C、危険物保管場所火災による緊急事態対応要領）

5. 目的・目標の達成状況（平成28年度）

各サイトでは目的・目標の結果について集約し、未達成の場合は是正内容を検討し、改善しています。

環境目的	環境目標	関係所属	達成程度
環境保全及びコンプライアンス意識を持った職員の養成	職員の意識向上のための研修を適宜実施する	安全推進室	(目標) 適宜実施 (実績) 18回 (達成状況) ○ : 適宜実施
公害防止基準の遵守	CO濃度の80PPM(1時間平均値)超過回数を24回以内とする	折居清掃工場	(目標) 24回以内 (実績) 5回 (達成状況) ○ : 19回減
	CO濃度の28PPM(1時間平均値)超過回数を20回以内とする	クリーン21長谷山	(目標) 20回以内 (実績) 12回 (達成状況) ○ : 8回減
省エネルギー・省資源の推進	電気使用量を過去3年間の実績平均(2,241,243kWh)以下とする	クリーンピア沢	(目標) 2,241,243 kWh以下 (実績) 2,196,283 kWh (達成状況) ○ : 44,960kWh減
	焼却設備の灯油使用量を過去3年間の実績平均(281,969ℓ)以下とする	クリーンピア沢	(目標) 281,969ℓ以下 (実績) 228,713ℓ (達成状況) ○ : 53,256ℓ減
	中継車(4台)の燃費を平成27年度実績に対して維持・向上する	ごみ中継場	(目標) 2.684km/ℓ以上 (実績) 2.554km/ℓ (達成状況) × : 0.13km/ℓ減
グリーン購入の推進	特定調達物品等における調達率95%以上の品目数の割合を平成27年度実績(73.2%)以上とする	EMS事務局	※サイト全体 (目標) 73.2% (実績) 81.5% (達成状況) ○ : 8.3%増
3Rの推進	OA用紙の使用量を全体総量で1,399㍻以下とする	EMS事務局	※サイト全体 (目標) 1,399㍻以下 (実績) 1,262㍻ (達成状況) ○ : 137㍻減
	可燃ごみを平成25年実績(967.1kg)以下とする	EMS事務局	※サイト全体 (目標) 967.1kg以下 (実績) 1,171.8kg (達成状況) × : 204.7kg増
	剪定枝チップ化物を1,935m ³ 以上配布する	施設課	(目標) 1,935m ³ 以上 (実績) 2,845m ³ (達成状況) ○ : 910m ³ 増
省エネルギー・省資源の推進	ガソリン使用量を平成27年度実績(907.09ℓ)以下とする	折居清掃工場	(目標) 907.09ℓ以下 (実績) 860.91ℓ (達成状況) ○ : 46.18ℓ減
	電気使用量を平成27年度実績(7,085,842kWh)以下とする	折居清掃工場	(目標) 7,085,842 kWh以下 (実績) 7,055,185 kWh (達成状況) ○ : 30,657kWh減
	電気使用量を平成27年度実績(234,698kWh)以下とする	グリーンヒル三郷山	(目標) 234,698kWh以下 (実績) 217,589kWh (達成状況) ○ : 17,109kWh減

環境目的	環境目標	関係所属	達成程度
	4tダンプ・バキューム車における軽油使用量を平成27年度実績(1,932ℓ)以下とする	グリーンヒル 三郷山	(目標) 1,932ℓ以下 (実績) 1,541ℓ (達成状況) ○ : 391ℓ減
	公用車におけるガソリン使用量を平成27年度実績(887ℓ)以下とする	グリーンヒル 三郷山	(目標) 887ℓ以下 (実績) 648.1ℓ (達成状況) ○ : 238.9ℓ減
	電気使用量の原単位を平成27年度実績(52.6kWh/t)以下とする	リサイクルセンター長谷山	(目標) 52.6kWh/t以下 (実績) 53.8kWh/t (達成状況) × : 1.2kWh/t増
資源化率の向上	プラスチック製容器包装廃棄物の資源化率を昨年度実績(65.16%)以上とする	リサイクルセンター長谷山	(目標) 65.16%以上 (実績) 71.93% (達成状況) ○ : 6.74%増
省エネルギー・省資源の推進	灯油使用量を平成27年度実績(304,332ℓ)以下とする	クリーン21長谷山	(目標) 304,332ℓ以下 (実績) 238,483.7ℓ (達成状況) ○ : 65,848.3ℓ減
	電気使用量を平成28年度予算ベース(10,328,722kWh)以下とする	クリーン21長谷山	(目標) 10,328,722kWh以下 (実績) 9,778,874.1kWh (達成状況) ○ : 549,847.9kWh減
	施設の電気使用量を平成24年度電気使用量から1%削減した実績(225,324kWh)以下とする	エコ・ポート長谷山	(目標) 225,324kWh以下 (実績) 247,100kWh (達成状況) × : 21,776kWh増
	軽油使用量を平成24年度の実績(3,750.1ℓ)以下とする	エコ・ポート長谷山	(目標) 3,750.1ℓ以下 (実績) 3,517.8ℓ (達成状況) ○ : 232.3ℓ減
環境啓発活動の推進	ガラス・衣服教室開催数を平成27年度実績(47回)以上とする	エコ・ポート長谷山	(目標) 47回以上 (実績) 54回 (達成状況) ○ : 7回増
環境問題に関する内部組織の充実	環境運用管理者実施の所属別研修を年4回以上行う	本庁管理棟	(目標) 4回以上 (実績) 4回 (達成状況) ○

6. その他

グリーン購入

グリーン購入推進要領を策定し、平成 14 年 4 月 1 日から実施しています。環境物品等（環境負荷低減に資する製品・サービス）の調達を推進するとともに、環境物品等に関する適切な情報提供を促進することにより、需要の転換を図り、持続的発展が可能な社会の構築を推進することを目指しています。

平成 28 年度における特定調達物品（重点的に調達を推進すべき環境物品等）の調達実績は、全 94 品目のうち、全く購入がなかった品目（29 品目）を除く 65 品目中、53 品目（81.5%）において、特定調達物品等の調達率 95%以上を達成することができました。

年度	H28
① 特定調達品目数	65
② 調達率 95%以上の品目数	53
②／①割合	81.5%